



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年11月4日

東

上場会社名 株式会社ニッカトー

上場取引所

コード番号 5367

URL <https://www.nikkato.co.jp>

代表者（役職名） 代表取締役社長

（氏名） 大西 宏司

問合せ先責任者（役職名） 常務取締役

（氏名） 濱田 悦男

TEL 072-238-3641

経営管理部長

半期報告書提出予定日 2025年11月12日

配当支払開始予定日

2025年12月1日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満四捨五入）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	5,320	7.9	497	34.8	525	28.8	344	20.7
2025年3月期中間期	4,932	△2.0	368	△24.9	407	△21.9	285	△21.6

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	28.74	—
2025年3月期中間期	23.84	—

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期中間期	17,741	13,648	76.9	1,141.55
2025年3月期	17,125	13,113	76.6	1,097.65

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 13,648百万円 2025年3月期 13,113百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	10.00	—	11.00	21.00
2026年3月期	—	10.00			
2026年3月期（予想）			—	11.00	21.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,140	0.6	966	51.5	1,009	40.2	706	40.2	59.10

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年3月期中間期	12,135,695株	2025年3月期	12,135,695株
2026年3月期中間期	180,377株	2025年3月期	188,972株
2026年3月期中間期	11,951,021株	2025年3月期中間期	11,941,014株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（中間期）

（注）期末自己株式数には「株式会社日本カストディ銀行（信託E口）」が保有する当社株式（2026年3月期中間期135,843株、2025年3月期144,438株）が含まれております。また、「株式会社日本カストディ銀行（信託E口）」が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております（2026年3月期中間期140,141株、2025年3月期中間期150,219株）。

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間貸借対照表	4
(2) 中間損益計算書	6
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間会計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善や訪日外国人の増加等により、国内景気は緩やかな回復傾向が見られる一方、ウクライナ・中東情勢などの地政学リスクに伴う資源価格・原材料価格の上昇、並びに米国の通商政策、金融資本市場変動の影響など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社事業全体の売上高は前年同期比7.9%増収の5,320,122千円となりました。損益面につきましては、営業利益は前年同期比34.8%増の496,630千円、経常利益は前年同期比28.8%増の524,618千円、中間期純利益は前年同期比20.7%増の343,507千円となりました。事業別の状況としてセラミックス事業は、当社主力販売先である電子部品業界の市況が回復傾向にあり、売上高は前年同期比7.0%増の3,899,113千円となりました。利益面については、原材料価格等の高止まりは続くものの、受注増により工場稼働率が改善し、売上原価率が前年同期比2.8ポイント改善したことで、セグメント利益が前年同期比41.4%増の401,411千円となりました。一方、エンジニアリング事業につきましては、自動車・重機関連等を中心に設備投資が堅調に推移した結果、売上高は前年同期比10.3%増の1,421,008千円となりました。セグメント利益については、増収効果が大きく前年同期比12.7%増の95,218千円となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

①資産・負債及び純資産の状況

当中間会計期間末の財政状態については、総資産が前期末比3.6%増の17,741,244千円となり、内訳としては流動資産が前期末比2.1%増の10,300,946千円となり、主に売上債権が前期末比8.9%増の3,762,716千円となった一方で、現金預金が前期末比5.6%減の3,438,874千円となりました。また、固定資産が前期末比5.8%増の7,440,297千円となり、主に投資有価証券が時価の上昇により前期末比29.7%増の2,518,807千円となりましたが、有形固定資産では償却が進み前期末比3.4%減の4,689,463千円となりました。

負債は、前期末比2.0%増の4,093,675千円となり、内訳としては流動負債が前期末比1.6%増の3,553,771千円、固定負債が前期末比4.8%増の539,904千円となりました。流動負債の主な増加要因は、仕入債務が前期末比5.5%増の2,056,096千円となり、固定負債の主な増加要因は繰延税金負債の増加によるものであります。

純資産は、前期末比4.1%増の13,647,568千円となりました。内訳としては株主資本が前期末比1.7%増の12,693,309千円となり、主に利益剰余金が前期末比2.1%増の10,222,784千円であり、これは繰越利益剰余金の増加によるものであります。また、評価・換算差額等は前期末比50.1%増の954,258千円となり、これは投資有価証券の時価が上昇し、その他有価証券評価差額金が増加したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当中間会計期間における現金及び現金同等物は3,438,874千円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、当社主力販売先である電子部品業界の市況が回復傾向にあり増収となったことで税引前中間純利益が492,814千円および減価償却費324,239千円となりましたが、売上債権の増減額△307,619千円、棚卸資産の増減額△106,578千円となった結果、営業活動によるキャッシュ・フローは519,784千円となり前年同期比572,746千円収入が減少しました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出△325,017千円および投資有価証券の取得による支出△191,656千円となりました結果、投資活動によるキャッシュ・フローは△483,063千円と前年同期比35,155千円支出が減少しました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済による支出△107,196千円、配当金の支払額△132,813千円となった結果、財務活動によるキャッシュ・フローは△240,398千円と前年同期比23,992千円支出が減少しました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、現時点において2025年5月1日付「2025年3月期決算短信[日本基準](非連結)」にて公表いたしました内容から変更ありません。

(注) 本資料に記載している業績予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位: 千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当中間会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,642,551	3,438,874
受取手形及び売掛金	2,581,988	2,698,183
電子記録債権	872,887	1,063,097
商品及び製品	919,844	885,942
仕掛品	1,566,015	1,713,542
原材料及び貯蔵品	484,382	477,335
その他	23,898	23,970
流動資産合計	10,091,569	10,300,946
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,453,273	2,372,610
機械及び装置(純額)	1,237,862	1,170,351
その他(純額)	1,163,754	1,146,501
有形固定資産合計	4,854,889	4,689,463
無形固定資産	83,055	69,020
投資その他の資産		
投資有価証券	1,942,568	2,518,807
その他	152,772	163,006
投資その他の資産合計	2,095,340	2,681,814
固定資産合計	7,033,285	7,440,297
資産合計	17,124,855	17,741,244
負債の部		
流動負債		
電子記録債務	388,001	378,502
買掛金	1,561,690	1,677,593
短期借入金	400,000	400,000
1年内返済予定の長期借入金	214,392	213,648
営業外電子記録債務	108,231	87,853
未払金	403,465	230,973
賞与引当金	235,570	295,870
役員賞与引当金	22,272	11,136
役員株式給付引当金	3,791	1,809
その他	158,724	256,384
流動負債合計	3,496,139	3,553,771
固定負債		
長期借入金	106,452	-
役員株式給付引当金	4,424	5,797
資産除去債務	61,188	61,222
繰延税金負債	185,007	332,685
その他	158,283	140,198
固定負債合計	515,355	539,904
負債合計	4,011,494	4,093,675

(単位:千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当中間会計期間 (2025年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,320,740	1,320,740
資本剰余金	1,251,363	1,251,363
利益剰余金	10,012,279	10,222,784
自己株式	△106,770	△101,579
株主資本合計	12,477,613	12,693,309
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	635,746	954,258
評価・換算差額等合計	635,746	954,258
純資産合計	13,113,360	13,647,568
負債純資産合計	17,124,855	17,741,244

(2) 中間損益計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	4,931,543	5,320,122
売上原価	3,887,357	4,083,351
売上総利益	1,044,186	1,236,770
販売費及び一般管理費	675,738	740,140
営業利益	368,447	496,630
営業外収益		
受取利息	480	970
受取配当金	36,815	42,160
その他	9,397	5,622
営業外収益合計	46,693	48,753
営業外費用		
支払利息	3,228	4,081
コミットメントフィー	4,602	16,650
その他	50	32
営業外費用合計	7,881	20,765
経常利益	407,259	524,618
特別利益		
投資有価証券売却益	—	2,507
特別利益合計	—	2,507
特別損失		
固定資産廃棄損	743	111
投資有価証券評価損	—	34,200
特別損失合計	743	34,311
税引前中間純利益	406,516	492,814
法人税、住民税及び事業税	112,000	135,300
法人税等調整額	9,853	14,006
法人税等合計	121,853	149,306
中間純利益	284,663	343,507

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益	406,516	492,814
減価償却費	311,847	324,239
受取利息及び受取配当金	△37,295	△43,131
支払利息	3,228	4,081
投資有価証券売却損益(△は益)	-	△2,507
前払年金費用の増減額(△は増加)	6,729	△10,484
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	△2,683	△609
固定資産廃棄損	743	111
投資有価証券評価損益(△は益)	-	34,200
売上債権の増減額(△は増加)	336,504	△307,619
棚卸資産の増減額(△は増加)	△162,747	△106,578
その他の資産の増減額(△は増加)	1,274	468
仕入債務の増減額(△は減少)	341,983	106,404
未払消費税等の増減額(△は減少)	△24,021	79,617
その他の負債の増減額(△は減少)	△58,552	31,553
小計	1,123,528	602,559
利息及び配当金の受取額	37,295	43,131
利息の支払額	△3,080	△3,861
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△65,212	△122,043
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,092,531	519,784
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△516,410	△325,017
投資有価証券の取得による支出	-	△191,656
投資有価証券の売却による収入	-	35,907
貸付金の回収による収入	250	250
無形固定資産の取得による支出	△3,033	△3,121
投資その他の資産の増減額(△は増加)	975	573
投資活動によるキャッシュ・フロー	△518,218	△483,063
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	-	400,000
短期借入金の返済による支出	-	△400,000
長期借入金の返済による支出	△107,196	△107,196
リース債務の返済による支出	△410	△389
自己株式の取得による支出	△18	-
配当金の支払額	△156,765	△132,813
財務活動によるキャッシュ・フロー	△264,391	△240,398
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	309,921	△203,677
現金及び現金同等物の期首残高	3,384,604	3,642,551
現金及び現金同等物の中間期末残高	3,694,526	3,438,874

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

前中間会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	セラミックス事業	エンジニアリング事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	3,643,258	1,288,285	4,931,543	4,931,543
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	3,643,258	1,288,285	4,931,543	4,931,543
セグメント利益	283,923	84,523	368,447	368,447

当中間会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	セラミックス事業	エンジニアリング事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	3,899,113	1,421,008	5,320,122	5,320,122
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	3,899,113	1,421,008	5,320,122	5,320,122
セグメント利益	401,411	95,218	496,630	496,630